



令和6年度

秀峰筑波義務教育学校 グランドデザイン

つくば市教育目標から： みんなが幸せを実感できる学校

【学校教育目標】

自主・友愛・協創の精神にあふれた人材の育成

【めざす児童生徒のすがた】

高い志と広い視野をもち、郷土の未来を拓く活力ある児童生徒

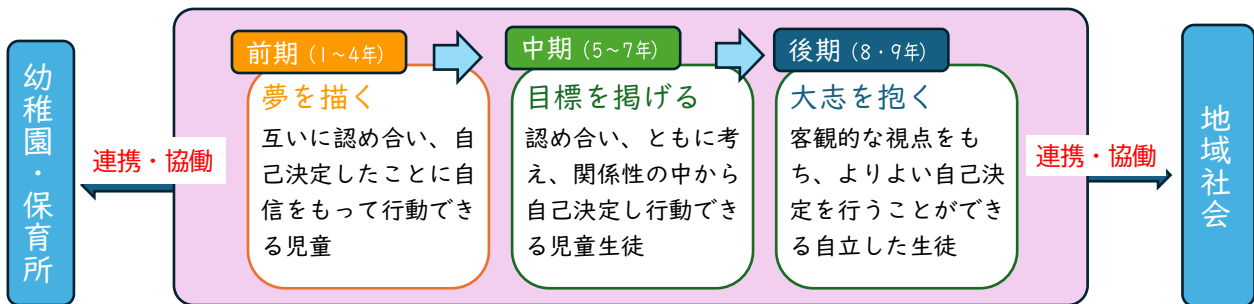
令和6年度の重点

- 教科担任制による専門性を生かした授業
- 教育DX化の推進
- 自己決定の場の創出による自己肯定感の涵養
- UD（焦点化・視覚化・共有化）と合理的配慮の充実
- SDGsの視点を取り入れた包摂的な教育

目標へ向けて 今何をすべきか考え行動に移す子

筑波のコミュニティとの豊かな関わりを実感する子

多様な考えを尊重し自らに反映する子



学ぶカプロジェクト

- 授業のUD化率90%（参加・理解・習得・活用の階層モデル）
- 学習者用端末活用・自由進度学習による自主性を高める授業の実践
- ジオパークを教材化した「つくばスタイル科」の推進

つながるカプロジェクト

- 異年齢クラスター制を取り入れた特別活動の実施（年8回）
- 地区児童生徒会を活用し、地域に根差した特別活動
- SDGs達成度70%を実現するための横断的な教育活動

豊かな心プロジェクト

- 教育活動全体を通じて行う道徳教育の実践（自己有用率85%）
- 体力向上における「つながりPE」の実施（A+B率50%）
- 幼保小中高の交流学習を取り入れた情意面の育成

3つのプロジェクトを支える教育基盤

教職員の経営力向上

- 単元構想の工夫による授業改善
- 教育的ニーズに応じた配慮・支援
- 温かな人間関係に基づく集団づくり

働きがいを実感する職場の創出

- 心理的安全を保障する学校風土
- 相互支援・相互尊重の同僚性
- 部活動の複数顧問制・地域移行

信頼される安全・安心な学校

- 人権意識を高揚させる特別活動
- 体験的な保健・安全・防災学習
- CS協議会を活かす地域連携